

## はじめに

前年度3学期に支部会議で、各職場の「観点別評価問題」と「総合的学習の時間」の状況をたずねるアンケートを実施いたしました。そのアンケートについては、民主教育研究所（準）と新指導要領検証委員会とでまとめ、2度にわたって分析し議論をしてきました。このアンケートと議論は、今後の教育課程・学校づくりの素材・資料として活用させていただきます。まずは、ご協力に感謝するとともに、アンケートのまとめを報告いたしますので、利用してください。また、これらの問題で分会・支部の議論・学習をされる場合には、一緒に学びあいたいと思いますので、声をかけていただければ幸いです。

新学習指導要領検証委員会

## 観点別評価に関する調査より

### （調査の結果の概要）回答90分会

少数の職場で、観点別が「評価に大きくかかわる」と回答があったが、その内容は、平常点を評価・評定に加味しているという段階である。

動きがつかめていない職場、動きのない職場も、3学期段階では、相当数あった。

「来年度に向けて準備中」と回答した職場が最も多かった。

すでに準備が終わったという職場もあったが、教科会で検討中と教務や教科主任会議で検討中の職場の数が多かった。特定の担当者がやっているというのは少数であった。

### （調査後の状況として）

- \* なお、新年度になって、年間教科指導計画のなかに、形式的に観点別評価項目を作った職場が多くなっているようである。それをきちんと評定に取り入れる所の報告はない。
- \* 県教委の姿勢が現場まかせのところがあり、かならずしも一律の指導をしていない。しかし、「学校訪問にむけて」ということで作成しているところが多い。
- \* 新年度に、生徒に簡単なシラバスを配布した職場も出ている。

### （調査結果の分析）

観点別評価を推進する側から、客観テストだけの評価だけでなく、意欲・関心・態度を評価に加えない理由が示されていない。（形式主義になっている）

すでに義務制で行われている観点別評価の総括がなされていない。生徒父母からの不信や教職員の多忙、また生徒の成長への影響など、観点別評価への疑問は多い。

授業とは何か。評価とは何か。学習・教育をどうつくっていくのかという根本の議論がされていない。評価が、生徒管理や授業規律の道具になる危険性がある。

## 総合的な学習の時間に関する調査より

### (調査の結果の概要) 回答 88 分会

進路研究(主に普通科)、生き方(自分さがし)、職業などを学ばせる学校が多い。形式としては、生徒による調べ学習、教員による講義、外部講師による講義・講演、市販(教育産業による)のノートの書き込み、自校で作成したノートなど、どれかを中心にしたり、組み合わせたりしている。つづいて、教科をこえた総合的な学習をめざす学校も多い。修学旅行や生徒会行事にむけての調査・研究・発表も。

専門学科では、「課題研究」による単位読替がされている。

教科の学力補充にあてている学校もある。

HRLTの延長として人間関係を学ばせたり、校外活動を行っている学校もある。

### (調査後の状況として)

- \* 実施2年目を迎え、この時間の利用方法が安定した面もある。しかし、1学年だけであったものが、2学年での展開になり、教員の配置・特別教室の確保・施設などの面で新たな困難が生まれている。予算をとまなう要求がある。
- \* 実際に展開していくなかで、「制約」を気にしていたのではできないことは明らかで学校ごとに多様な展開が生まれてくるのではないか。
- \* いずれにしても、1年目の総括をし、2年目、3年目についても、全県・支部で、きちんと調査・交流をしていくことが必要である。  
評価をめぐっても、記載・表現でとまどいが生徒にも教員にもあった。

### (調査結果の分析)

総合的な学習の時間の位置づけが不十分なまま押しつけられたという印象が強く、形式的に実施している。

学校ごとに多様な形式と内容で実施されている。

担当者に過大な負担がかかっている。学年(正副担任)に丸投げのところもある。

一部の負担に依存していれば、やがて崩れたり行き詰まったりするのではないか。

問題をこの時間の扱いだけにするのではなく、生徒が学習の主人公として全ての授業に参画する学習づくり実践が大切である。

- \* 以上、アンケートの集約の概要です。これをもとに、議論するとともに、さらに職場の声を聞き、条件整備などにも活かしていきたいと考えています。
- \* 新学習指導要領の実施にとまなう問題を職場で議論してゆくことは、子どもの成長を保障する教育課程づくり、授業づくり、学校づくりをすすめることにつながります。分会での「語る会」など、教科や立場をこえて話し合う場をつくっていきましょう。